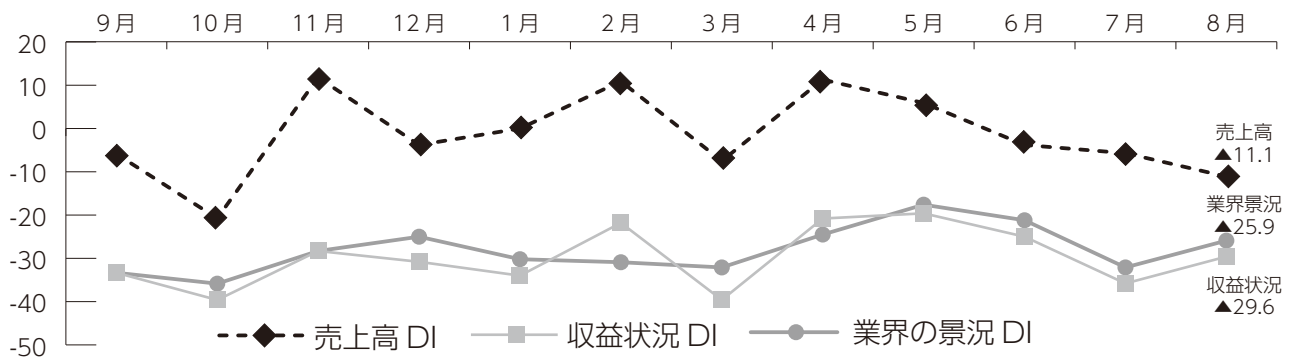


コスト上昇に対して転嫁が追いつかず 収益状況低迷

概況

多くの業種で断続的に上昇するコストに対して転嫁が追いつかず、収益状況は低迷が続いている。一方、ホテル・旅館業では、愛郷ぐんまプロジェクトの実施やイベントが予定どおり開催されたことにより、コロナ流行前水準には至らないものの業況は好転した。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
製造業	食料品	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維製品	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	機械・金属	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	その他	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非製造業	卸売業	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	小売業	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	サービス業	☀️	—	☀️	☁️	☀️	—	☁️	☀️
	建設業	☁️	—	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	運輸業	☁️	—	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
 DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] 行動制限がない夏休みとなり売上は好調であったが、原材料費・エネルギー価格・人件費等の生産コストの上昇が足かせとなり収益状況は好転していない。</p> <p>[菓子] 売上は昨年並みであったが、原材料・包装資材・エネルギー価格が上昇しており収益状況は悪化した。価格転嫁をせざるを得ない状況にある。</p> <p>[めん類] 乾麺の主力商品であるひやむぎ・そうめんの荷動きが悪く、売上は減少した。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] 婦人服地関連は、取引が増えておりコロナ流行前水準には至らないものの回復を感じる。ゆかた関連はコロナ流行による夏祭り中止などの影響で引き合いがなく厳しい状況が今年も続いている。</p> <p>[外衣・シャツ] 生産コスト上昇に対して転嫁は追いついていないものの、引き合いは多く景況感の回復が窺える。</p> <p>[インテリア関連] エネルギー価格の上昇に歯止めがかからない上に、急激な円安により原材料価格が上昇しており、厳しい状況にある。価格転嫁の交渉を試みる動きがみられ始めた。</p>
窯業・土石	<p>[コンクリートブロック] 原材料であるセメント価格が断続的に上昇しており、セメント業界がサーチャージ制を導入することを危惧している。</p> <p>[碎石] 吾妻地域では大型工事が始まっているが、骨材、コンクリートを中心に出荷量は伸び悩む。また、お盆休みや天候不順により稼働日が減少したため、売上は減少している。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[電機] 八重洲や丸ノ内エリアの再開発関連で電機設備の需要に高まりがみられる。</p> <p>[自動車関連] 半導体を中心に部品供給不足の状況にあり、稼働停止となる工場もみられ全体的に低調。</p> <p>[機械金属(高崎市)] 建設機械関連は伸びているものの、自動車関連の動きは良くない。一方、コロナ流行でストップしていたJRからの受注は戻りつつある。</p>
そ の 他	<p>[印刷] 用紙価格が再値上げとなり、今後の影響を不安視。</p> <p>[ゴム製品] 中国のロックダウンによる部品供給減の影響で自動車メーカーの操業が落ち込んでおり、自動車向け受注が低調であった。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[医療用機械器具] 病院のコロナ対策関係の設備投資は、補助金が終了したこともあり鈍化する見込み。また、消耗品であるマスク・ガウン・手袋などの個人防護具の受注もピークを過ぎ落ち着きがみられる。</p>
小 売 業	<p>[家電] 販売状況に好転は見られずも、高額な省エネ性能が高い商品の売れ行きが良い。</p> <p>[生花] 天候不順であったが仏壇に供える生花の需要は落ち込まず路面店は好調であった。</p> <p>[石油] 販売価格の上昇と需要の回復により売上高は増加した。</p> <p>[米穀] 天候不順により品質が著しく低下している上、仕入価格が上昇しており、業況は厳しい状況にある。</p>
商 店 街	<p>[富岡市] 家族連れの来街者が目立ち賑やかであった。</p> <p>[藤岡市] コロナ感染者数の高止まりによる群馬県警戒レベル2の継続、記録的な猛暑も重なり、来街者数は昨年同様に少ない。</p>
サービ 業	<p>[草津温泉] 行動制限がなく、愛郷ぐんまプロジェクトが実施されていたため、全体的に好調であった。スポーツクラブの夏合宿や音楽フェスティバルが予定通り催行されたことも後押しとなった。</p> <p>[不動産取引] コロナの影響もあってか住宅の購入意欲に低下がみられ、業況は良くない。土地購入については引き合いは増えてきているものの、購入には至っていない状況。</p>
建 設 業	<p>[建設] 国交省が「総合評価落札方式」において賃上げ実施企業に対する加点措置を始めた。県や市町村における公共工事の入札でも導入されることを懸念。</p> <p>[塗装] 受注量の落ち込みに加え、全体的に取引条件はよくないものの、一部では価格転嫁に理解を示す動きもあり収益改善の兆しがみえてきた。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 燃料価格は高止まりが続き、政府による補助事業が終了すると経営的に苦しくなる企業の増加が懸念され、今後の動向を注視。荷動きについては、野菜関係は好調であったが、飲料水関係はお盆明けから減少傾向にある。</p> <p>[貨物軽自動車運送] 全体的に依頼数が減少している。特にスポット配送は1日数件の依頼しかない日もみられる。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。